

教科 Subject	保健体育		科目 Course	体育 (女子)		学年 Grade	1	単位数 Credits	3				
教科書 Textbook	最新高等保健体育 (大修館書店)			副教材Additional Text /materials	アクティブスポーツ (大修館書店)								
科目の目標 Course Objectives			各種の運動の合理的な実践を通じて、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わう。										
評価の基準 Assessment Standards			授業、体育行事、実技テスト、筆記テストから、態度、思考、知識、技能の4観点で総合的に評価										
Term	Month	Week	学習内容&課題 Study Contents			到達目標 Students will be able to ~							
1 学期	4	1	体づくり 体育理論 体力テスト		姿勢、集合、ジョギング、 社会の変化とスポーツ 各種体力テスト	整列の仕方、集合離散の方法を理解する。							
		2				現代生活とスポーツについて理解する。							
		3				体力を高める運動について理解し、自分の目標にあった課題を設定し取り組む。互いに協力して運動ができるようにする。							
	5	4	器械運動 (とび箱)		開脚とび、かかえこみとび 台上前転、前方倒立回転とび	開脚とびを基本とし、他の技を展開していく。							
		5				自分の能力に合ったとび方を探し、記録に挑戦する。							
	6	7	8	バレーボール テニス 交互に行う。		(バレーボール) 6人制ゲームの大会 (テニス) ストローク	仲間とともに協力しあう姿勢を学ぶ。						
			9				仲間と協力し大会を運営する。						
10			お互いの良さを理解し、協力しながら活動する。										
7	11	*選択制		サービス、ダブルス、大会	仲間と協力し大会を運営する。								
		12			水泳座学、 光楓祭	安全指導、	水泳の事故防止に関する心得を理解する。						
2 学期	9	13	体育祭練習 体づくり	ミュージック パフォーマンス 練習	体育祭種目を経験する。 光楓祭ミュージックパフォーマンスへ 向けての練習	クラスで協力して取り組み、お互いの良さを発見する。							
		14				体ほぐしの行い方と体力の高め方を工夫する。							
		15											
		16											
	10	17	陸上競技 (ハードル) *選択制 ソフト		(サッカー) ドリブル、 シュート、ゲーム (ソフトボール) 守備、打撃 ゲーム	ドリブルからシュートができる。							
						仲間とともに協力しあう姿勢を学ぶ。							
						ポジションでの役割を理解し、守備ができる。							
						お互いの良さを理解し、協力しながら活動する。							
	11	21			踏み切り、振り上げ足の練習 ハードリングリズムの練習 ハードルとび越しの練習 ハードリングタイムの測定	ハードル競技のとび方、姿勢などを理解する。							
						歩いてハードルを越し、ハードリング技術を習得する。							
ミニハードルでリズムをつかむ。													
ハードリングタイム測定の記録会を実施する。													
12	25			体育理論 持久走	社会の変化とスポーツ								
					スポーツの歴史と文化について理解する。								
	26				LSDの方法								
					自ペースで呼吸を一定のリズムをもたせて走るようにする。								
3 学期	1	27	ダンス		ペース走 インターバルトレーニング	トレーニングの種類を理解する。							
						2	30						
										31			
	32				スポーツライフの設計について理解する。								
					33				グループ毎の創作ダンス				
	仲間とともに音楽に合わせた踊りを創作し披露する。												
3	34		バドミントン		ストローク、サービス、大会	仲間とともに協力しあう姿勢を学ぶ。							
						仲間と協力し大会を運営する。							

履修者へのメッセージ Message for Students

体育の授業は自分自身の体力や技術の向上だけを目指すのではなく、仲間と協力しあうことや、スポーツのルールや知識を理解するなど『心・技・体』の精神を持つ事が大切です。その為にも授業のルールを守り、体調管理、ケガなどに注意をし、みんなで楽しい体育の授業を作っていきましょう。

教科 Subject	保健体育		科目 Course	体育 (男子)	学年 Grade	1	単位数 Credits	3	
教科書 Textbook	最新高等保健体育 (大修館書店)			副教材Additional Text /materials	アクティブスポーツ (大修館書店)				
科目の目標 Course Objectives		各種の運動の合理的な実践を通じて、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わう。							
評価の基準 Assessment Standards		授業、体育行事、実技テスト、筆記テストから、態度、思考、知識、技能の4観点で総合的に評価							
Term	Month	Week	学習内容&課題 Study Contents			到達目標 Students will be able to ~			
1 学期	4	1	体づくり		姿勢、集合、ジョギング、	整列の仕方、集合離散の方法を理解する。			
		2	体育理論		社会の変化とスポーツ	現代生活とスポーツについて理解する。			
		3	体力テスト		各種体力テスト	体力を高める運動について理解し、自分の目標にあった課題を設定し取り組む。互いに協力して運動ができるようにする。			
	5	4	陸上競技		100mの計測、 800mリレー	正しいフォームで、走りきる。			
		5				テイクオーバーゾーンを有効に使い、リレーを楽しむ。			
	6	7	6	ハンドボール		(ハンドボール) 戦術練習	仲間とともに協力しあう姿勢を学ぶ。		
			8	ソフトボール		オフェンス練習、大会	仲間と協力し大会を運営する。		
9			交互に行う。		(ソフトボール) バッティング、	お互いの良さを理解し、協力しながら活動する。			
7	10	水泳座学		シートノック、大会	仲間と協力し大会を運営する。				
	11				水泳の事故防止に関する心得を理解する。				
2 学期	9	12	光楓祭	安全指導、	水泳の事故防止に関する心得を理解する。				
		13	ミュージック	体育祭種目を体験する。	クラスで協力して取り組み、お互いの良さを発見する。				
		14	パフォーマンス練習	光楓祭ミュージックパフォーマンスへ向けての練習	体ほぐしの行い方と体力の高め方を工夫する。				
	10	15	バレーボール	バスケット	(バレーボール) フォーメーション	チームで練習計画を立て実行する。			
		16			サーブレシーブ、大会	仲間と協力し大会を運営する。			
		17			(バスケットボール)	チームで練習計画を立て実行する。			
	11	18			ゾーンプレス、大会	仲間と協力し大会を運営する。			
19									
12	20	体育理論		社会の変化とスポーツ	スポーツの歴史と文化について理解する。				
	21	持久走	サッカー	LSDの方法	自分のペースで、呼吸を一定のリズムで走ることができる。				
3 学期	1	22			ベース走	トレーニングの種類を理解する。			
		23			インターバルトレーニング				
	2	24			社会の変化とスポーツ	スポーツライフの設計について理解する。			
		25			キック3種類、デフェンス練習		チームで計画的に練習し試合を行う事が出来る。		
	3	26	体育理論		オフサイド				
27			各種ゲーム						

履修者へのメッセージ Message for Students

体育の授業は自分自身の体力や技術の向上だけを目指すのではなく、仲間と協力しあうことや、スポーツのルールや知識を理解するなど『心・技・体』の精神を持つ事が大切です。その為にも授業のルールを守り、体調管理、ケガなどに注意をし、みんなで楽しい体育の授業を作っていきましょう。

教科 Subject	保健体育		科目 Course	体育 (女子)		学年 Grade	2	単位数 Credits	2							
教科書 Textbook	最新高等保健体育 (大修館書店)			副教材 Additional Text /materials	アクティブスポーツ (大修館書店)											
科目の目標 Course Objectives			各種の運動の合理的な実践を通じて、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わう。													
評価の基準 Assessment Standards			授業、体育行事、実技テスト、筆記テストから、態度、思考、知識、技能の4観点で総合的に評価													
Term	Mont h	Week	学習内容&課題 Study Contents			到達目標 Students will be able to ~										
1 学期	4	1	体づくり 体育理論 体力テスト		姿勢、集合、ジョギング、 社会の変化とスポーツ 各種体力テスト	整列の仕方、集合離散の方法を理解する。										
		2				現代生活とスポーツについて理解する。										
		3				体力を高める運動について理解し、自分の目標にあった課題を設定し取り組む。互いに協力して運動ができるようにする。										
	5	4	器械運動 (とび箱)		開脚とび、かかえこみとび 台上前転、前方倒立回転とび	開脚とびを基本とし、他の技を展開していく。										
		5				自分の能力に合ったとび方を探し、記録に挑戦する。										
	6	7	8	バスケットボール		(バスケットボール)	仲間とともに協力しあう姿勢を学ぶ。									
							9	テニス		2対2、3対3、大会	仲間と協力し大会を運営する。					
10											(テニス) ストローク	お互いの良さを理解し、協力しながら活動する。				
7	11	12	*選択制		サーブ、ダブルス、大会	仲間と協力し大会を運営する。										
			水泳座学、	光楓祭	安全指導、	水泳の事故防止に関する心得を理解する。										
2 学期	9	13	体育祭練習 体づくり	ミュージック パフォーマンス 練習	体育祭種目を経験する。 光楓祭ミュージックパフォーマンスへ 向けての練習	クラスで協力して取り組み、お互いの良さを発見する。										
						14	15	16	体ほぐしの行い方と体力の高め方を工夫する。							
									10	18	19	陸上競技 (高跳び)	サッカー *選択制 ソフト	(サッカー) ドリブル、 シュート、ゲーム	ドリブルからシュートができる。	
															20	21
	25	26	27	28	29	(高跳び)	リズムよく跳ぶことが出来る。									
							30	31	32	33	高跳び	正しい空中姿勢で跳ぶことが出来る。				
	34	35	高跳び大会	高跳びのルールを理解する。仲間と協力し大会を運営する。												
12				25	26	体育理論		社会の変化とスポーツ	スポーツの歴史と文化について理解する。							
	持久走		LSDの方法			自ペースで呼吸を一定のリズムをもたせて走るようにする。										
3 学期	1	27	ダンス		ペース走 インターバルトレーニング	トレーニングの種類を理解する。										
						2	30	31	32	33	体育理論	社会の変化とスポーツ	スポーツライフの設計について理解する。			
											グループ毎の創作ダンス	仲間とともに音楽に合わせた踊りを創作し披露する。				
	3	34	35	バドミントン		ストローク、サーブ、大会	仲間とともに協力しあう姿勢を学ぶ。									
							仲間と協力し大会を運営する。									

履修者へのメッセージ Message for Students

体育の授業は自分自身の体力や技術の向上だけを目指すのではなく、仲間と協力しあうことや、スポーツのルールや知識を理解するなど『心・技・体』の精神を持つ事が大切です。その為にも授業のルールを守り、体調管理、ケガなどに注意をし、みんなで楽しい体育の授業を作っていきましょう。

教科 Subject	保健体育		科目 Course	体育 (男子)	学年 Grade	2	単位数 Credits	2				
教科書 Textbook	最新高等保健体育 (大修館書店)			副教材Additional Text /materials	アクティブスポーツ (大修館書店)							
科目の目標 Course Objectives			各種の運動の合理的な実践を通じて、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わう。									
評価の基準 Assessment Standards			授業、体育行事、実技テスト、筆記テストから、態度、思考、知識、技能の4観点で総合的に評価									
Term	Month	Week	学習内容&課題 Study Contents			到達目標 Students will be able to ~						
1 学期	4	1	体づくり	姿勢、集合、ジョギング、		整列の仕方、集合離散の方法を理解する。						
		2	体育理論	運動技能の構造運動と学び方		運動技能の構造について理解する。						
		3	体力テスト	各種体力テスト		体力を高める運動について理解し自分の目標にあった課題を設定し取り組む。互いに協力して運動ができるようにする。						
	5	4	陸上競技	100mの計測、200mの計測 1600mリレー		正しいフォームで、走りきる。						
		5				テイクオーバーゾーンを有効に使い、リレーを楽しむ。						
	6	6	ハンドボール ソフトボール		(ハンドボール) 戦術練習		仲間とともに協力しあう姿勢を学ぶ。					
		8			オフェンス練習、大会		仲間と協力し大会を運営する。					
		9			(ソフトボール) バッティング		お互いの良さを理解し、協力しながら活動する。					
	7	10	シートノック、大会				仲間と協力し大会を運営する。					
		11										
	2 学期	9	12	水泳座学、	光楓祭	安全指導、		水泳の事故防止に関する心得を理解する。				
			13	体育祭練習	ミュージック	体育祭種目を経験する。		クラスで協力して取り組み、お互いの良さを発見する。				
14			体づくり	パフォーマンス	光楓祭ミュージックパフォーマンスへ		体ほぐしの行い方と体力の高め方を工夫する。					
10		15	テニス		バスケット (バスケットボール) ゾーンプレス、大会		チームで練習計画を立て実行する。					
		16					大会 (シングルス、ダブルス)		仲間と協力し大会を運営する。			
		17							(テニス) サーブ		互いのスキルを伸ばすために協力して取り組む。	
		18							大会 (シングルス、ダブルス)		仲間と協力し大会を運営する。	
11		19	体育理論		運動技能の構造運動と学び方		運動の特性と学び方について理解する。					
		20			持久走		LSDの方法		自分のペースで、呼吸を一定のリズムで走ることができる。			
12		21	サッカー		ベース走		トレーニングの種類を理解する。					
		22			インターバルトレーニング							
		23			体育理論		運動技能の構造運動と学び方		運動の計画的な学び方について理解する。			
3 学期	1	24	キック3種類、デフェンス練習		チームで計画的に練習し試合を行う事が出来る。							
		25			オフサイド							
	2	26	各種ゲーム									
		27										
3	28											
	29											

履修者へのメッセージ Message for Students

体育の授業は自分自身の体力や技術の向上だけを目指すのではなく、仲間と協力しあうことや、スポーツのルールや知識を理解するなど『心・技・体』の精神を持つ事が大切です。その為にも授業のルールを守り、体調管理、ケガなどに注意をし、みんなで楽しい体育の授業を作っていきましょう。

教科 Subject	保健体育		科目 Course	体育 (女子)		学年 Grade	3	単位数 Credits	2	
教科書 Textbook	最新高等保健体育 (大修館書店)			副教材Additional Text /materials	アクティブスポーツ (大修館書店)					
科目の目標 Course Objectives			各種の運動の合理的な実践を通じて、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わう。							
評価の基準 Assessment Standards			授業、体育行事、実技テスト、筆記テストから、態度、思考、知識、技能の4観点で総合的に評価							
Term	Month	Week	学習内容&課題 Study Contents			到達目標 Students will be able to ~				
1 学期	4	1	体づくり		姿勢、集合、ジョギング、 体ほぐしの意義と体力の高め方 各種体力テスト	整列の仕方、集合離散の方法を理解する。				
		2	体育理論			体ほぐしの考え方について理解する。				
		3	体力テスト			体力を高める運動について理解し、自分の目標にあった課題を設定し取り組む。互いに協力して運動ができるようにする。				
	5	4	器械運動 (とび箱)		開脚とび、かかえこみとび 台上前転、前方倒立回転とび	開脚とびを基本とし、他の技を展開していく。				
		5				自分の能力に合ったとび方を探し、記録に挑戦する。				
	6	7	8	バスケット バレーボール テニス		チームで練習計画を立て実行する。				
			9			仲間と協力し大会を運営する。				
10										
7	11	*選択制		安全指導、	水泳の事故防止に関する心得を理解する。					
	12	水泳座学、	光楓祭							
2 学期	9	13	運動会練習	ミュージック	体育祭種目を経験する。	クラスで協力して取り組み、お互いの良さを発見する。				
		14	体づくり	パフォーマンス	光楓祭ミュージックパフォーマンスへ	体ほぐしの行い方と体力の高め方を工夫する。				
		15		練習	向けての練習					
	10	11	17	サッカー		サッカー ソフトボール ハンドボール	チームで練習計画を立て実行する。			
			18	ソフトボール			仲間と協力し大会を運営する。			
			19	ハンドボール						
			20	*選択制						
11	12	21	ダンス	持久走	LSDの方法	自ペースで、呼吸を一定のリズムをもたせて走るようにする。				
		22			ペース走	トレーニングの種類を理解する。				
		23			インターバルトレーニング					
12	24				ダンス	仲間とともに音楽に合わせた踊りを創作し披露する。				
		25			発表会	仲間と協力し発表会を運営する。				
3 学期	1	27	体育理論		体ほぐしの意義と体力の高め方	体力の高め方について理解する。				
		28								
	2	3	29							
			30							
			31							
	3	3	32							
33										
		34								
		35								

履修者へのメッセージ Message for Students

体育の授業は自分自身の体力や技術の向上だけを目指すのではなく、仲間と協力しあうことや、スポーツのルールや知識を理解するなど『心・技・体』の精神を持つ事が大切です。その為にも授業のルールを守り、体調管理、ケガなどに注意をし、みんなで楽しい体育の授業を作っていきましょう。

教科 Subject	保健体育		科目 Course	体育（男子）	学年 Grade	3	単位数 Credits	2	
教科書 Textbook	最新高等保健体育（大修館書店）			副教材 Additional Text	アクティブスポーツ（大修館書店）				
科目の目標 Course Objectives			各種の運動の合理的な実践を通じて、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わう。						
評価の基準 Assessment Standards			授業、体育行事、実技テスト、筆記テストから、態度、思考、知識、技能の4観点で総合的に評価						
Term	Month	Week	学習内容&課題 Study Contents			到達目標 Students will be able to ~			
1 学期	4	1	体づくり	姿勢、集合、ジョギング、	整列の仕方、集合離散の方法を理解する。				
		2	体育理論	体ほぐしの意義と体力の高め方	体ほぐしの考え方について理解する。				
		3	体力テスト	各種体力テスト	体力を高める運動について理解し自分の目標にあった課題を設定し取り組む。互いに協力して運動ができるようにする。				
	5	4	陸上競技	100mの計測、200mの計測 3種競技	正しいフォームで、走りきる。				
		5			100m、高跳び、投擲（ハンドボール）に挑戦する。				
	6	6	ハンドボール ソフトボール *選択制	(ハンドボール) 戦術練習 オフェンス練習、大会 (ソフトボール) バッティング、 シートノック、大会	仲間とともに協力しあう姿勢を学ぶ。				
		8			仲間と協力し大会を運営する。				
		9			お互いの良さを理解し、協力しながら活動する。				
	7	10	水泳座学、 光楓祭	安全指導、	仲間と協力し大会を運営する。				
		11			水泳の事故防止に関する心得を理解する。				
	2 学期	9	12	運動会練習	ミュージック 体育祭種目を経験する。	クラスで協力して取り組み、お互いの良さを発見する。			
			13	体づくり	パフォーマンス 光楓祭ミュージックパフォーマンスへ 向けての練習	体ほぐしの行い方と体力の高め方を工夫する。			
14			バスケット バレーボール テニス *選択制		バスケット バレーボール テニス	チームで練習計画を立て実行する。 仲間と協力し大会を運営する。			
15					持久走	LSDの方法 ペース走 インターバルトレーニング	自分のペースで、呼吸を一定のリズムで走ることができる。 トレーニングの種類を理解する。		
16		サッカー	サッカー	チームで練習計画を立て実行する。					
11		21	ハンドボール *選択制	ハンドボール	仲間と協力し大会を運営する。				
		22			体力理論	体ほぐしの意義と体力の高め方	体力の高め方について理解する。		
		23			24	25	26		
3 学期		1	27						
			28						
			29						
		2	30						
	31								
	32								
	3	33							
		34							
		35							

履修者へのメッセージ Message for Students

体育の授業は自分自身の体力や技術の向上だけを目指すのではなく、仲間と協力しあうことや、スポーツのルールや知識を理解するなど『心・技・体』の精神を持つ事が大切です。その為にも授業のルールを守り、体調管理、ケガなどに注意をし、みんなで楽しい体育の授業を作っていきましょう。

教科 Subject	保健体育		科目 Course	保健	学年 Grade	1	単位数 Credits	1
教科書 Textbook	最新高等保健体育（大修館書店）			副教材Additional Text /materials	最新高等保健体育ノート（大修館書店）			
科目の目標 Course Objectives		生涯にわたる健康をテーマとして、それを社会や他者との関係のなかで主体的に考えていく能力、ならびにそのために必要な基礎的知識を身につける。						
評価の基準 Assessment Standards		定期試験70% 授業態度30%						
Term	Month	Week	学習内容&課題 Study Contents		到達目標 Students will be able to ~			
1 学期	4	1	『最新保健体育』大修館書店		保健という科目が前提とする価値観について理解を深める。「健康」という概念について多角的に理解し、自らの生活と絡めて考察できる。	国家を越えてグローバルに展開する保健活動について理解を深める。また、現在グローバルな趨勢となりつつあるヘルスプロモーションという理念、そしてそれに支えられた活動について理解し、考察する。	健康の保持増進、生活習慣病の予防という観点から、食事、運動、休養及び睡眠の調和のとれた生活の必要性について理解し、考察する。	喫煙・飲酒に関する基礎的知識を習得し、適切な意思選択の必要性について理解を深める。
		2	現代社会と健康					
		3	・ 健康の考え方					
	5	4	健康水準					
5		健康の捉え方						
6	7	8	様々な保健活動と対策					
		9						
2 学期	9	10	健康の保持増進と病気の予防					
		11	生活習慣病					
		12	喫煙と健康					
		13	飲酒と健康					
3 学期	1	14	薬物乱用と健康					
		15	医薬品と健康					
		16	エイズ・感染症とその予防					
		17	精神の健康					
3 学期	2	18	欲求と適応規制					
		19	心身相関とストレス					
		20	自己実現					
3 学期	3	21	交通安全・応急処置					
		22						

履修者へのメッセージ Message for Students

保健という教科は、「生きることは良い、健康に生きることはなお良い、そしてそのことは他者に対しても同様に保障されてあるべきだ」という一つの価値観を基盤にしています。自分自身の体や健康、身近な生活について思考し、理解を深めることはもちろんですが、その作業を通して、社会や他者についての理解を深めていくことを大きなチャレンジとしています。素朴な疑問やふとした思いつきから議論が驚くほど深まることがあります。そのスリルをみんなで体験しましょう。

教科 Subject	保健体育		科目 Course	保健	学年 Grade	2	単位数 Credits	1
教科書 Textbook	最新高等保健体育（大修館書店）			副教材Additional Text /materials	最新高等保健体育ノート（大修館書店）			
科目の目標 Course Objectives		生涯にわたる健康をテーマとして、それを社会や他者との関係のなかで主体的に考えていく能力、ならびにそのための基礎的な知識を身につける。						
評価の基準 Assessment Standards		定期試験70% 授業態度30%						
Term	Month	Week	学習内容&課題 Study Contents		到達目標 Students will be able to ~			
1 学期	4	1	『新保健体育』大修館書店		生涯の各段階において健康課題があり、自らこれに適切に対応する必要があることを理解できる。 セクシャルハラスメント等、ジェンダーやセックスをめぐる諸問題に関して理解を深め、自分の意見を主張できる。 出産・妊娠に関しての基礎的知識を身につける。家族計画及び受胎調節の意義と留意点について理解を深め、説明できる。 「加齢」概念を多角的に理解すると同時に、翻って現在の生活習慣について思考し、理解を深める。 超高齢社会と呼ばれる社会状況と諸課題について多角的に理解し、説明することができる。 保健・医療制度の仕組みについて理解を深める。日本の保健・医療制度と諸外国の制度との比較を通じた考察を行う。			
		2	生涯を通じる健康					
		3	・生涯の各段階における健康					
	5	4	思春期と健康					
		5	性意識と性行動					
	6	7	結婚生活と健康					
		8	妊娠・出産と健康					
9	10		家族計画と人工妊娠中絶					
2 学期	9	11	・加齢と健康					
		12	加齢にともなう心身の変化と健康					
		13	高齢者のための社会的とりくみ					
	10	14	・保健・医療制度と地域の保健・医療機関の活用					
		15	日本の保健・医療制度					
	11	16	地域の保健・医療機関の活用					
		17	21		社会生活と健康			
3 学期	1	18	・環境と健康					
		19	環境汚染					
		20	・環境と食品の保健					
	2	21	環境衛生					
		22	食品保健					
	3	23		近代化の歴史と環境問題の発生について、基礎的知識を学び理解を深める。地球環境主義、生活環境主義、持続的環境保全など、前提を異にした複数の視点を理解し、環境問題に関して自分の意見を言うことができる。【環境】食べ物の生産・加工・流通・消費・廃棄過程を学ぶことを通して、食の安全と健康の関係を理解し、考察を深める。				

履修者へのメッセージ Message for Students

保健という教科は、「生きることは良い、健康に生きることはなお良い、そしてそのことは他者に対しても同様に保障されてあるべきだ」という一つの価値観を基盤にしています。自分自身の体や健康、身近な生活について思考したり、理解を深めたりすることはもちろんですが、その作業を通して、社会や他者についての理解を深めていくことを大きなチャレンジとしています。素朴な疑問やふとした思いつきから議論が驚くほど深まることがあります。そのスリルをみんなで体験しましょう。